

障がい者（18歳以上）

資料4－①

問番	設問	選択肢	備考
1 あなた自身のことについて			
1	このアンケートにお答えいただくのは、どなたですか。（1つに○）	1 ご本人 2 ご家族 3 その他（ ）	
2	あなたの年齢を教えてください。（令和7年●月●日時点の年齢をご記入ください）	満【 】歳	
3	あなたの性別を教えてください。（1つに○）	1 女性 2 男性 3 （ ）	
4	あなたが持っている障害者手帳について、下表の左欄であてはまるすべての手帳の番号に○をつけ、右欄で手帳の内容についての質問にお答えください。	1 身体障害者手帳 (1) 「身体障害者手帳」の等級は、何級ですか。（1つに○） 1 1級 2 2級 3 3級 4 4級 5 5級 6 6級 (2) どのような障がいですか。（あてはまるすべてに○） 1 視覚障がい 2 聴覚障がい、平衡機能障がい 3 肢体不自由 4 内部障がい 5 音声・言語機能障がい、そしゃく機能障がい 6 その他（ ） 2 療育手帳 (1) 「療育手帳」の判定は、次のどれですか。（1つに○） 1 A 2 B 3 精神障害者保健福祉手帳 (1) 精神障害者保健福祉手帳の等級は、何級ですか。（1つに○） 1 1級 2 2級 3 3級	
5	あなたは、難病（特定疾患）の認定を受けていますか。（1つに○） 受けている場合、よろしければ、疾患名についてお書きください。	1 受けている（疾患名 ） 2 受けていない	
6	あなたは、これまでに発達障がいと診断されたことがありますか。（1つに○） ある場合、よろしければ、障がい名についてお書きください。	1 ある（障がい名 ） 2 いない	
7	あなたは、高次脳機能障がいと診断されたことがありますか。（1つに○）	1 ある 2 受けていない	
8	あなたは、強度行動障がいと言われたことがありますか。（1つに○）	1 ある 2 ない	強度行動障がいの方の把握
9	あなたは、障害支援区分の認定を受けていますか。（1つに○）	1 区分1 2 区分2 3 区分3 4 区分4 5 区分5 6 区分6 7 受けていない	
10	あなたは、介護保険法によるサービスを利用されていますか。（1つに○）	1 利用している 2 利用していない 3 利用したいが、利用できない（よろしければ、理由を下の欄にご記入ください） （理由 ）	
2 介助者について			
11	現在、あなたが一緒に暮らしている方はどなたですか。（あてはまるすべてに○）	1 父親 2 母親 3 祖父母 4 きょうだい 5 配偶者（夫または妻） 6 子ども（息子または娘） 7 家族以外の人 8 いない（ひとり暮らし） 9 その他（ ）	
12	日常生活で、次のことをどのようにしていますか。（①から⑩それぞれ1つに○） ① 食事 ② トイレ ③ お風呂 ④ 着替え ⑤ 身だしなみ ⑥ 家の中の移動 ⑦ 外出 ⑧ 家族以外の人に、自分の考えを伝える ⑨ お金の管理 ⑩ 薬の管理	1 ひとりでできる 2 一部介助が必要 3 全部介助が必要	
12-1	問12で「一部介助が必要」または「全部介助が必要」を回答された方 あなたを介助してくれる方は主にどなたですか。（あてはまるすべてに○）	1 家族 2 ホームヘルパー・施設職員 3 その他（ ） 4 頼める人がいない	

問番	設問	選択肢	備考
12-2	問12-1で「家族」を回答された方 あなたを介助してくれる家族で、特に中心となっている方はどなたですか。（1つに○）	1 父親 2 母親 3 祖父 4 祖母 5 兄 6 弟 7 姉 8 妹 9 夫 10 妻 11 子ども 12 その他（ ）	
12-3	問12-1で「家族」を回答された方 あなたを介助してくれる家族で、特に中心となっている方の年齢を教えてください。（1つに○）	1 20歳代以下 2 30歳代 3 40歳代 4 50歳代 5 60歳代 6 70歳以上	
13	介助者として、次のうちあてはまるものは何ですか。（①から⑨それぞれ1つに○） ① 医療費や交通費などの経済的負担が大きい ② 福祉サービスの負担（手続や利用料）が大きい ③ 介助で仕事や家事ができない ④ 介助で自由に外出できない ⑤ 介助で自分の時間が持てない ⑥ 介助で心身ともに疲れる ⑦ 将来の見通しがたてられない ⑧ 介助者自身の健康について不安がある ⑨ 介助の際、家族や親族によるサポートを得られない	1 大いにある 2 多少ある 3 ない	
14	あなた（ご本人）やご家族、介助してくれる方は、あなた（ご本人）の“親が亡くなった後”や、将来の生活について、心配なことや不安がありますか。（1つに○）	1 特に心配なことや不安はない 2 心配なことや不安がある 3 どちらともいえない 4 わからない	親亡き後に関する設問の追加（または、介助者が介助できなくなった場合として広く聞か）
15	あなた（ご本人）やご家族は、“親が亡くなった後”の生活に関するつぎのことについて、心配や不安を感じていますか。（あてはまるすべてに○）	1 住む場所 2 日常的な介助や家事の援助 3 日常的な意思決定や支援 4 相談できる人や機関 5 医療機関の受診 6 生活に必要な収入 7 お金の管理や支援 8 日中を過ごす場 9 休みの日の過ごし方 10 緊急時の支援 11 緊急時の支援 12 その他（ ）	親亡き後に関する設問の追加（または、介助者が介助できなくなった場合として広く聞か）
16	あなた（ご本人）やご家族は、“親が亡くなった後”への準備をするうえで、困ることがありますか。（あてはまるすべてに○）	1 情報が得にくい 2 相談やいっしょに考える人がいない 3 準備をする時間的な余裕がない 4 考えとさらに不安になる 5 準備をするために費用がかかる 6 何をすればよいかわからない 7 その他（ ）	親亡き後に関する設問の追加（または、介助者が介助できなくなった場合として広く聞か）
3 日中生活や就労について			
17	あなたは現在、どのように暮らしていますか。（1つに○）	1 ひとりで暮らしている 2 家族と暮らしている 3 グループホームで暮らしている 4 福祉施設（障がい者支援施設、高齢者支援施設、児童福祉施設）で暮らしている 5 病院に入院している 6 その他（ ）	
18	あなたは将来、どのように生活したいと思いますか。（1つに○）	1 今のまま生活したい 2 グループホームなどを利用したい 3 家族と一緒に生活したい 4 一般の住宅でひとり暮らしをしたい 5 その他（ ）	
19	あなたは、1週間にどの程度外出しますか。（1つに○）	1 ほぼ毎日外出する 2 1週間に数回外出する 3 めったに外出しない 4 まったく外出しない	
19-1	問19で「まったく外出しない」以外を回答された方 あなたは、どなたと一緒に外出することが多いですか。（1つに○）	1 父母・祖父母・きょうだい 2 配偶者（夫または妻） 3 子ども 4 ホームヘルパー・施設職員 5 その他（ ） 6 ひとりで外出する	
19-2	問19で「まったく外出しない」以外を回答された方 あなたは、どのような目的で外出することが多いですか。（あてはまるすべてに○）	1 通勤・通学・通所 2 訓練やリハビリに行く 3 病院に行く 4 買い物に行く 5 友人・知人に会う 6 趣味やスポーツをする 7 グループ活動に参加する 8 散歩に行く 9 地域のイベントに参加する 10 その他（ ）	
20	外出するときに困ることや、外出しようと思ったときにとやめたりすることはありますか。（1つに○）	1 ある 2 ない	

問番	設問	選択肢	備考
21	外出時に困ることについて、具体的に教えてください。（あてはまるすべてに○）	1 バスや電車などの公共交通機関が少ない、またはない 2 バスや電車などの乗り降りが難しい 3 道路や駅に階段や段差が多い 4 切符の買い方や乗換えがわかりにくい 5 トイレやエレベーターなどの建物の設備が不便 6 介助者が確保できない 7 ヘルパーの利用料など外出にお金がかかる 8 周囲の目が気になる 9 発作など突然の体調不良が心配 10 困った時にどうすればよいか心配 11 休憩できる場所が少ない 12 その他（ ）	
22	あなたが長岡京市で生活するためには、どのような支援があればよいと思いますか。（あてはまるすべてに○）	1 自宅で医療的ケアなどが適切に受けられること 2 障がい者にとって住みやすい家が準備されていること 3 必要な福祉サービスが適切に利用できること 4 生活するための訓練等が充実していること 5 仕事に就くための訓練等が充実していること 6 生活に必要なお金の負担が軽減されること 7 相談できる場所や人等が充実していること 8 緊急時に助けてくれる人がいること 9 地域の人達に障がいや病気に対する理解があること 10 障がい者同士や趣味が同じ人が集まる団体、クラブやサークルがあること 11 障がい者を支援することを目的としたボランティア団体があること 12 その他（ ）	
23	あなたは、平日の日程を主にどのように過ごしていますか。（1つに○）	1 会社勤めや自営業、内職、家業などで収入を得て仕事をしている 2 ボランティアなど、収入を得ない仕事をしている 3 専業主婦（主夫）をしている 4 福祉施設、作業所等に通っている（就労移行支援、就労継続支援A型・B型を含む） 5 病院などのデイケアに通っている 6 リハビリテーションを受けている 7 自宅で過ごしている 8 入所している施設や病院などで過ごしている 9 大学、専門学校、職業訓練校などに通っている 10 その他（ ）	障がい者と障がい児に分けるため変更 （選択肢10-12は削除）
23-1	問23で「会社勤めや自営業、内職、家業などで収入を得て仕事をしている」を回答された方 どのような勤務形態で働いていますか。（1つに○）	1 正職員で他の職員と勤務条件などに違いはない 2 正職員で短時間勤務などの障がい者配慮があるパート・アルバイト等の非常勤職員、派遣職員 3 自営業、農林水産業など 4 その他（ ）	
24	あなたは、働く意欲はありますか。（1つに○）	1 ある 2 ない	
24-1	問24で「ある」を回答された方 あなたは現在、仕事（就労移行支援、就労継続支援A型・B型を含む）をしていますか。（1つに○）	1 している 2 していない	
25	収入を得る仕事に就くために、職業訓練（職業訓練校、トライアル雇用など、ハローワークを通じた訓練）などを受けたと思いますか。（1つに○）	1 すでに職業訓練を受けている 2 職業訓練を受けたい 3 職業訓練を受けたくない、受ける必要はない	
26	これまでに、会社などで働いたことはあるが、働き続けられずに退職したという経験はありましたか。	1 あった 2 なかった	
26-1	問26で「あった」を回答された方 退職した理由を教えてください。（あてはまるすべてに○）	1 障がいに対する周囲の理解や配慮が得られなかった 2 自身の能力に見合った仕事を与えられなかった 3 周囲とのコミュニケーションがうまくとれなかった 4 会社が定める規則や時間に合わせて働くことが難しかった 5 会社への通勤や仕事時の移動が大変だった 6 勤務先に、自身の障がいに対応できる設備がなかった 7 仕事が忙しいなどの理由で、服用している薬をうまく飲めなかった 8 その他（ ）	
27	あなたは、障がい者の就労支援として、どのようなことが必要だと思いますか。（あてはまるすべてに○）	1 通勤手段の確保 2 勤務場所におけるバリアフリーなどの配慮 3 短時間勤務や勤務日数、時間差出勤などの配慮 4 在宅勤務の拡充 5 職場の障がい者理解 6 職場の上司や同僚に障がいの理解があること 7 職場で介助や援助などが受けられること 8 就労後のフォローなど職場と支援機関の連携 9 企業のニーズに合った就労訓練 10 仕事についての職場以外での相談対応、支援 11 その他（ ）	※追加設問「就労選択支援」について追加する場合、表現が混同しないように「障がい者が働くために、」などに変更
28	令和7年10月1日から、障がい者本人が就労先及び働き方についてより良い選択ができるよう、就労アセスメント（就労系サービスの利用意向がある障がい者との協同による、就労ニーズの把握や能力・適正の評価及び就労開始後の配慮事項等の整理）の手法を活用して、本人の希望、就労能力、適性等に合った選択を支援する「就労選択支援」が創設されました。あなたは、「就労選択支援」について知っていますか。（1つに○）	1. 以前から知っていた 2. 名前は聞いたことがあった 3. 初めて知った	就労選択支援の認知度の把握
29	あなたは今後、就労選択支援を利用したいと思いますか。（1つに○）	1. 利用したい 2. 利用しない	就労選択支援の利用希望の把握
4	医療について		

問番	設問	選択肢	備考
30	病院に行ったり、医療を受けるときに、あなたが困っていることはありますか。（1つに○）	1 ある 2 ない	
31	病院に行ったり、医療を受ける際の困りごとについて、具体的に教えてください。（あてはまるすべてに○）	1 通院（病院までの移動）が困難 2 専門的な治療をする病院が近くにない 3 専門的なリハビリができる施設が近くにない 4 ちょっとした病気やけがの時に受け入れてくれる病院が近くにない 5 障がい理由で治療を受けにくい診療科がある（例：歯科、整形外科など） 6 気軽に診てくれる医師がいない 7 交通費の負担が大きい 8 医療費の負担が大きい 9 その他（ ）	
32	あなたが現在受けている医療的ケアをお答えください。（あてはまるすべてに○）	1 医療的ケアは受けていない 2 気管切開 3 人工呼吸器（レスピレーター） 4 吸入 5 吸引 6 胃ろう・腸ろう 7 鼻腔経管栄養 8 中心静脈栄養（IVH） 9 透析 10 カテーテル留置 11 ストーマ（人工肛門・人口膀胱） 12 在宅酸素 13 インシュリン注射 14 その他（ ）	
33	何らかの医療的ケアを受けている方あなたは、医療的ケアに関して、困っていることや不安に思うことはありますか。	1 いつ症状が急変するか怖い 2 体調が変化した際、医療機関を受診すべきか判断に迷う 3 日常的なケアや症状への対応が難しい 4 医療者の対応に不安がある 5 医療用物品の調達が難しい 6 主たる介護者が、ケアによる身体的な負担が大きい 7 主たる介護者が、ケアにより自分の時間を持てない 8 経済的な負担が大きい 9 時間的制約により働きたくても働くことができない 10 医療的ケアが必要な人がいる家族同士のつながりがいない 11 その他（ ）	医療的ケアに関して困っていること
5 サービスの利用について			
34	あなたが（1）現在、利用しているサービスは何ですか。また、（2）今後、利用したい（利用を継続したい）サービスは何ですか。あわせて、（3）以前、利用を希望したが、利用できなかったサービスは何ですか。それぞれあてはまるすべての番号を下の欄にご記入ください。	1 居宅介護（ホームヘルプ） 2 重度訪問介護 3 同行援護 4 行動援護 5 重度障害者等包括支援 6 生活介護 7 自立訓練（機能訓練、生活訓練） 8 就労移行支援 9 就労継続支援（A型・B型） 10 就労定着支援 11 療養介護 12 短期入所（ショートステイ） 13 自立生活援助 14 共同生活援助（グループホーム） 15 施設入所支援 16 計画相談支援・障がい児相談支援 17 地域移行支援 18 地域定着支援 19 放課後等デイサービス 20 成年後見制度利用支援 21 相談支援 22 手話通訳・要約筆記者派遣 23 入院時コミュニケーション支援 24 日常生活用具等給付 25 移動支援 26 地域活動支援センター 27 日中一時支援 28 訪問入浴 29 重度障がい者等入院時コミュニケーション支援 (1) (2) (3) それぞれあてはまるすべての番号を記入 (1) 現在、利用している (2) 今後、利用したい(利用を継続したい) (3) 以前、(過去5年間)、利用を希望したが、利用できなかった	
35	あなたが利用しているサービスについて改善してほしい点をお書きください。	自由記載	障がい福祉サービスの利用上での問題を把握
6 相談・情報・コミュニケーションについて			

問番	設問	選択肢	備考
36	あなたは普段、悩みや困りごとをどなたに相談しますか。（あてはまるすべてに○）	1 家族や親せき 2 友人・知人 3 近所の人 4 職場の上司や同僚 5 相談支援専門員 6 施設の指導員など 7 ホームヘルパーなどサービス事業所の人 8 障がい者団体や家族会 9 かかりつけの医師や看護師 10 病院のケースワーカーや介護保険のケアマネジャー 11 民生委員・児童委員 12 通園施設や保育所、幼稚園、学校の先生 13 民間の相談窓口 14 行政の相談窓口 15 その他（ ） 16 相談しない（ ）	
37	あなたは、悩み事などを相談するときに、困ることはありますか。（あてはまるものすべてに○）	1 どこに問い合わせたらよいかわからない 2 身近な場に相談するところがない 3 電話やFAXを使って情報収集や相談をすることができない 4 インターネットを使って情報収集や相談をすることができない 5 点字版や音声コード、録音テープなどによる情報提供が少ない 6 相談先で、周りの人に相談内容が聞こえてしまう 7 その他（ ） 8 家族や知人に相談したり、情報を得られるので特に困っていない	相談する際に困ることの把握
38	あなたは、障がいのことや福祉サービスなどに関する情報を、どこから知ることが多いですか。（あてはまるすべてに○）	1 本や新聞、雑誌の記事、テレビやラジオのニュース 2 行政の広報誌 3 インターネット 4 家族や親せき、友人・知人 5 相談支援専門員 6 施設の指導員やホームヘルパーなどサービス事業所の人 7 障がい者団体や家族会（団体の機関誌など） 8 かかりつけの医師や看護師 9 病院のケースワーカーや介護保険のケアマネジャー 10 民生委員・児童委員 11 通園施設や保育所、幼稚園、学校の先生 12 民間の相談窓口 13 行政機関の相談窓口 14 障がい者福祉のしおり 15 その他（ ）	
39	あなたは、相手とコミュニケーションをする時や必要な情報を利用する時に、特にどのような場合に困難を感じますか。（あてはまるすべてに○）	1 飲食店を利用する時 2 初めて行くところに出かける時 3 銀行を利用する時 4 病院にかかった時 5 旅行をする時 6 買い物をする時 7 スポーツやレクリエーションに参加する時 8 家を探す時 9 仕事をする時 10 その他（ ）	
40	次の①から⑥の機会におけるコミュニケーションのしやすさ、または情報入手のしやすさについてお答えください。（①から⑤それぞれ1つに○） ① 市役所窓口でのコミュニケーション ② 広報紙「長岡京ライフ」からの情報入手 ③ 市のホームページからの情報入手 ④ 「障がい者福祉のしおり」からの情報入手 ⑤ 点字の広報からの情報入手 ⑥ 声の広報からの情報入手	1 しやすい 2 どちらかといえばしやすい 3 どちらかといえばしにくい 4 しにくい 5 利用していない	
41	国では、令和4年5月に「障害者情報アクセシビリティ・コミュニケーション施策推進法」が公布・施行されました。あなたは、障がいのある人の情報の取得利用や意思疎通において、どのようなことが必要だと思いませんか。（あてはまるもの3つまでに○）	1 障がいの種類・程度に応じた情報の伝達手段の充実 2 場所・地域にかかわらず情報が得られる環境の整備 3 障がいの有無にかかわらず同じ情報を得ることができる仕組みづくり 4 ICTを活用することができるネットワークや利用環境の充実 5 障がいのある人への情報通信機器の提供、障がいのある人の情報通信機器の取得に対する支援 6 情報通信機器を使用するための技術習得に対する支援 7 情報通信機器を活用する機会・場の充実 8 情報通信に関する情報の提供 9 その他（ ） 10 特になし	情報取得やコミュニケーション支援で必要なこと
7 一人ひとりの権利を守る取り組みについて			
42	あなたは日常生活において、障がいがあるために差別や偏見を受けたり、嫌がらせをされたり、仲間はずれにされたと感じることがありますか。（1つに○）	1 よくある 2 たまにある 3 ない	
42-1	問42で「よくある」「たまにある」を回答された方どのようなときにそれを感じましたか。（あてはまるすべてに○）	1 仕事の内容や給料の額 2 職場や学校での人とのつきあい 3 親せき関係の集まりの場 4 スポーツ・趣味の活動 5 地域の行事や集まり 6 お店などでの対応 7 市役所などの公共機関などでの対応 8 バスや電車等の交通機関を利用した時 9 病院などの医療機関を利用した時 10 感じることはほとんどない 11 その他（ ）	
43	あなたは、長岡京市民の障がい者に対する理解は進んできたと思いますか。（1つに○）	1 かなり進んできた 2 まあまあ進んできた 3 進んでいない 4 どちらともいえない	

問番	設問	選択肢	備考
44	障害者差別解消法が改正され、令和6年から事業者等による障がいのある人への「合理的配慮の提供」が義務化されました。「合理的配慮の提供」とは、障がいのある人から社会の中にある障壁を取り除くための何らかの配慮を求める意思表示があったときに、負担が重すぎない範囲で対応することです。あなたは、合理的配慮の提供について知っていますか。（1つに○）	1 知っていて、合理的配慮の提供を求めたことがある 2 知っているが、合理的配慮の提供を求めたことはない 3 知らない	合理的配慮の認知度
45	あなたは、合理的配慮の提供がなされていないと感じた時、どのようなアクションを取りますか。（あてはまるものすべてに○）	1 その場で指摘して対応を求める 2 事後に事業者に関心合わせて改善を求める 3 行政窓口へ相談する 4 その他（ ） 5 何もしない	合理的配慮の提供に対する対応の把握
46	あなたは、どのような合理的配慮の提供が必要だと感じていますか。（あてはまるものすべてに○）	1 コミュニケーション支援（筆談、視覚資料など） （具体的内容： ） 2 環境調整（段差解消、照明調整など） （具体的内容： ） 3 支援方法の変更（個別対応、時間配分の調整など） （具体的内容： ） 4 その他（ ） 5 特になし	合理的配慮の提供への取組等の把握
47	あなたは、障がいへの理解を進めていくためにどのようなことに力を入れるべきだと思いますか。（あてはまるものすべてに○）	1 障がいや障がい者に関するパンフレットの発行 2 障がい者作品展やイベントの開催 3 障がいに関する講演会や疑似体験会の開催 4 学校や生涯学習での障がいに関する教育や情報 5 地域や学校等で交流の機会を増やすこと 6 地域や学校等でともに学び、ともに暮らすこと 7 障がい者の一般就労の促進 8 その他（ ）	障がいへの理解を促進するために必要なことの把握
48	あなたは、平成30年4月より施行されている「誰もが共に自分らしく暮らす長岡京市障がい者基本条例」について知っていますか。（1つに○）	1 名前も内容も知っている 2 名前を聞いたことがあるが、内容は知らない 3 名前も内容も知らない	
49	成年後見制度について知っていますか。（1つに○）	1 名前も内容も知っている 2 名前を聞いたことがあるが、内容は知らない 3 名前も内容も知らない	
8 災害などが起こったときについて			
50	あなたは、火事、台風や地震などの災害時に避難できますか。（1つに○）	1 ひとりできる 2 誰かの声かけ・介助があればできる 3 できない 4 わからない	
51	家族が不在の場合やひとり暮らしの場合、近所にある人を助けてくれる人はいますか。（1つに○）	1 いる 2 いない 3 わからない	
52	あなたは、（1）自身の障がいを理由として、避難所へ避難することにためらいを感じますか。（1つに○）また、（2）避難所で過ごす場合に、不安を感じることはありますか。（あてはまるものすべてに○）	1 とても感じる 2 多少感じる 3 あまり感じない 4 まったく感じない 1 必要な配慮が得られない 2 意思疎通がうまくできない 3 周囲の目が気になる 4 プライバシーの配慮がされない 5 服用している薬が手に入らない 6 トイレなどの設備が整っていない 7 迷惑をかけると思ってしまう 8 特になし 9 その他（ ）	
53	火事、台風や地震などが起こったとき、障がいがあることで困ること、心配なことはありますか。（あてはまるものすべてに○）	1 治療が受けられない、薬がもらえない、医療的ケアが受けられない 2 補装具（車いす、補聴器、白杖、義足など）が使用しづらくなる 3 補装具（車いす、補聴器、白杖、義足など）や日常生活用具を手に入りにくくなる 4 救助を求めることができない 5 避難所で過ごすことが不安 6 安全なところまで、すばやく避難することができない 7 被害状況、避難場所などの情報が手に入れない 8 周囲とコミュニケーションがとれない 9 特になし 10 その他（ ）	
9 長岡京市における障がい福祉について			
54	以下の①～④の内容に関して、長岡京市について感じることをお答えください。 ① 適切な保健・医療サービスが充実している ② 自身の希望する障がい福祉サービスが利用しやすい ③ 身近で文化・芸術にふれる機会があり、生活にうおいや充実を感じる ④ 行政からの必要な情報を入手しやすい	1 そう思う 2 どちらかといえばそう思う 3 どちらかといえばそう思わない 4 そう思わない	
55	最後に、障がい福祉サービスや行政の取組について、何かご意見がありましたら、自由にご記入ください。		